

2月定例
県議会
(2/17~3/23)

～東日本大震災津波から4年～

被災者の命とくらしを守る復興に全力

被災者の医療費・介護保険利用料の免除継続

子どもの医療費助成―窓口無料化と小学校(入院)まで拡充

2月定例県議会は、2月17日から3月23日まで開催されました。齊藤県議が本会議で一般質問に立つとともに、予算特別委員会では高田一郎県議が総括質疑に立ち、県民の切実な要求実現に全力で取り組みました。



2月県議会本会議で一般質問に立つ齊藤県議(2月27日)

◇「孤独死」を出さない被災者の絆
コミュニティ確立の具体策を求める

今年度は大規模に復興公営住宅の整備や自立再建が進むことから、仮設住宅や復興公営住宅で「孤独死」を出さない被災者の絆、コミュニティの確立へ具体的な対策―復興公営住宅の集会所に支援員を配置し、机・椅子、カラオケセット等の配備を求めました。支援員を配置する復興支援員制度の活用、机・椅子の配備は復興交付金の活用で整備するとの答弁を引き出しました。

◇医療費・介護利用料等の免除措置
継続、被災県立病院再建に63億円

被災者の医療費・介護保険利用料等の免除措置は12月末まで継続することになりました。その後も継続するよう求めました。

- 皆さんと力を合わせて実現しました**
- 被災者の医療費・介護利用料等の免除措置を12月まで継続実施
 - 復興公営住宅に支援員を配置、復興交付金を活用し集会室へ机・椅子、カラオケセット等を配備
 - 被災地福祉灯油を4年連続実施
 - 被災した高田・大槌・山田の県立病院の再建整備に63億円
 - 応援職員・任期付職員の待遇改善―上位職への任用、正規採用を検討
 - 国・県への住宅再建支援の拡充を求める請願を全会一致で採択
 - 子どもの医療費助成―窓口無料化、小学校(入院)まで拡充実現。署名は65000筆を超える
 - 今年度看護師36人増の計画に対し48人増へ
 - 医療制度改悪の中で、地域医療計画は9つの二次医療圏を堅持
 - 中小企業振興条例・公契約条例を制定
 - 農協解体、農業委員会制度解体に反対する請願を全国で初めて採択



予算特別委員会で総括質疑に立つ高田県議(3月6日)

被災県立病院の再建整備に62億円余が計上され、大槌・山田の各県立病院は16年度開業に向けて整備、高田病院は今年度土地の造成と詳細設計に取り組みます。

◇子どもの医療費助成―20年ぶり
現物給付化、10年ぶり対象年齢拡充

子どもの医療費助成は、3万筆余の署名と請願採択を受け、20年ぶりに現物給付化への転換が

若者の正規雇用拡大へ県として支援を 高田一郎県議が予算特別委員会総括質疑に立つ

予算特別委員会の総括質疑で高田一郎県議が質疑に立ち、若者の正規雇用の拡大をとりあげました。高田県議は、県内の若者の非正規雇用の割合は9年間で

実現、10年ぶりに対象年齢が小学校(入院)まで拡充されました。その後、署名は6万人を超え、さらなる拡充が求められています。

◇県立病院の看護師増員は
計画を上回る48人増へ

県立病院の看護師増員について、36人の増員計画に対して48人の増員をはかると答弁。医療法の改悪による地域医療構想の策定

15・2%から36・7%へと増加し、年収300万円未満の人が8割に達していると指摘。既婚率も男性の非正規は正規の半分以下にとどまっていると述べました。東京都が非正規雇用を正規化した事業主に最大50万円補助(社員1人当たり)などの直接支援を行っているを紹介し、岩手県も踏み込んだ対策をすべきだと提起しました。達増知事は、「地方創生にかかわる問題であり、今後研究をしていく」と答えました。

県民と心ひとつに
日本共産党
齊藤 信の
県政報告

2015年4月 No. 140
発行：日本共産党岩手県議団事務局
齊藤信事務所 TEL. 019(651)1241
〒020-0015 盛岡市本町通2-10-6
日本共産党控室 TEL. 019(629)6050
〒020-0023 盛岡市内丸10-1

齊藤信のホームページ
<http://www.saito-shin.sakura.ne.jp>

←アドレスが変りました!

日本共産党演説会

○日 時：5月24日(日)午後2時～
○会 場：都南文化会館大ホール
○弁 士：小池晃副委員長・参議院議員
齊藤信県議会議員
盛岡市議

入場無料です。お気軽にご参加ください。

全会一致で

住宅再建支援の拡充を求める請願を採択

全国初

農協解体に反対する請願を採択

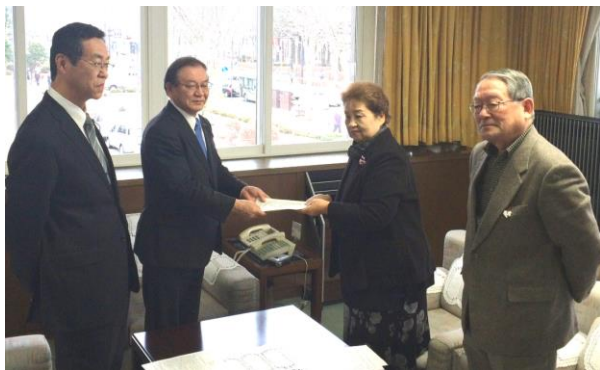
自民党と公明党は反対

3月23日の県議会最終本会議で、住宅再建推進協議会いわてが提出した「国・県にたいし住宅再建への支援の拡充を求める請願」を全会一致で採択しました。請願では、

◇持ち家再建へ県独自の支援金を200万円へ拡充する◇復興へ向け地方自治体が自由裁量で活用できる交付金を措置すること

を求めています。

「農協解体と農業委員会の公選制廃止に反対する請願」が都道府県議会レベルでは初めて採択されました。これには自民党と公明党が反対しました。



千葉議長に請願書を渡す住宅再建推進協議会いわての方々と同席する齊藤県議（3月9日）

選制廃止に反対する請願」が都道府県議会レベルでは初めて採択されました。これには自民党と公明党が反対しました。

県医労連が提出した「医師・看護師・介護職員の増員と待遇改善

パブコメを受け中小企業振興条例を制定

労働者の賃金が守られる公契約条例に

を求める請願」は自民党・県民クラブの一部・希望みらいフォーラム・民主党・公明党の反対で不採択となりました。

「労働法制の改悪に反対する」



商工文教委員会で質疑に立つ齊藤県議(3月19日)

商工業振興条例素案として提起されていた条例案は、中小企業団

請願、「最低賃金の引き上げを求める」請願は賛成多数で採択されましたが、自民党と県民クラブは反対しました。

2月県議会には、県民の皆さんから切実な請願が多く提出されましたが、自民党・公明党・県民クラブは多くの請願に背を向ける態度をとりました。

体の提言とパブリックコメントの内容を踏まえ、中小企業振興条例として制定されました。

岩手県の契約に関する条例は、条例の目的・理念に「適正な労働条件の確保」を明記したものの、「賃金条項」は盛り込まれませんでした。労使の合意形成に至らなかったことが要因ですが、「半歩前進」と言うべき成果です。3年後の見直しに向けてさらなる取り組みが必要と

～2月県議会での主な請願に対する各会派の態度～

案件	日本共産党	自民クラブ	県民クラブ	希望みらい	民主党	社民党	公明党
国・県に対し住宅再建への支援拡充を求める請願	○	○	○	○	○	○	○
農協解体と農業委員会の公選制廃止に反対する請願	○	×	○	○	○	○	×
医師・看護師・介護職員の増員と待遇改善を求める請願	○	×	×	×	×	○	×
労働法制の改悪に反対する請願	○	×	×	○	○	○	○
最低賃金の引き上げを求める請願	○	×	×	○	○	○	○
道州制に反対し、国の出先機関の存続と充実を求める請願	○	×	×	×	×	○	×

小池晃党副委員長らとともに 大船渡市・陸前高田市の復興状況を調査



大船渡市末崎町の仮設住宅団地で被災者の方々と懇談（2月28日）

2月28日～3月1日、小池晃党副委員長・参議院議員らは大船渡市・陸前高田市を訪問し、復興の現状や課題を調査。県議団も同行しました。

おおふなと夢商店街の伊東修理事長は、人口減少や店主の高齢化、家賃負担など、再建にむけた不安について語り、「各政党が来たが、一番突っ込んで話を聞いてもらった」と話しました。

大船渡市末崎地区の平林仮設団地の入居者からは「もう限界」「隙間風が吹き込んで、寒くて眠れない」など次々に悩みが語られました。

陸前高田市の戸羽太市長は、政府の集中復興期間が来年までとなっていることについて、「期間内で復興できる状況ではない。国は現状を再度認識してほしい」と訴えました。

東日本大震災津波県・野田村合同追悼式に出席



式典に先立ち小田野田村長と懇談（3月11日）

3月11日、穀田恵二衆議院議員とともに、県・野田村合同追悼式に出席しました。

介護報酬の引き下げで7事業所が廃止、22事業所が休止

介護報酬の引き下げで職員確保が困難になり、廃止が7事業所、休止が22事業所にのぼっていることが明らかになりました。盛岡市の介護事業所では、1700万円の減収が見込まれるなど、深刻な実態を示し、「一方で保険料は引き上げられ、サービスは切り捨てられる。県としてしっかり実態を把握し、国にもしっかりものを言うべき」と指摘しました。

齊藤信の パワフル活動日誌

- 【2月】
 - 12日 J.Aふるさと理事長と懇談
 - 県立胆沢病院訪問 県医労胆沢病院支部と懇談
 - 復興県民会議3県合同政府交渉 国会行動
 - 14日 県医労中央委員会あいさつ、自治体後援会
 - 盛岡地区党会議
 - 15日 定例早朝宣伝、議連
 - 16日 2月定例県議会開会
 - 17日 県医労中央病院支部と懇談
 - 18日 陸前高田市復興状況調査戸羽市長、山田教育長、社福法人高寿会、住田町の木造庁舎見学
 - 19日 釜石・大槌復興状況調査野田市長、大木副町長、釜石・大槌の被災者と懇談
 - 20日 奥州県議選決起集会
 - 21日 矢巾町農地転売問題調査、県革新議演説
 - 22日 議、27日一般質問に立つ
 - 23日 3月1日 小池晃参議院議員・副委員長被災地調査おおふなと夢商店街、仮設団地で被災者と懇談、戸田市長、戸羽市長、自治体労働者と懇談、下野公営住宅訪問懇談、仮設団地で被災者と懇談
 - 【3月】
 - 1日 大震災津波から4年のつどい（陸前高田菅原指導センター）
 - 2日 商工文教委員会
 - 3日 本会議
 - 5日 18日 予算特別委員会
 - 11日 岩手県・野田村合同追悼式、穀田衆議院議員とともに小田村長と懇談
 - 15日 全建総連県建設労働組合決起集会
 - 19日 商工文教委員会
 - 20日 復興特別委員会
 - 21日 盛岡和賀線飯岡・羽場工区開通式 学童保育緊急学習会
 - 22日 県議会開会
 - 23日 最終本会議 県政三者懇談会
 - 28日 TPP、農業農協つぶし反対県民集会ニエ
 - 29日 戦後七十年 戦争の実態と憲法を学ぶ講座で講演
 - 【4月】
 - 4日 民主直政をつくる会で県政報告
 - 5日 矢巾町日本共産党演説会